

## 地域住宅計画の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
計画の名称	浦臼地域
都道府県名	北海道
計画作成主体	浦臼町
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 19 年度
計画の目標	『高齢者や障害者にやさしく、自然と調和し子供たちにとって誇りとなる住まいづくり』
2. 事後評価の内容	
実施体制・時期	浦臼町において評価を行い確定（平成 20 年 6 月 3 日）
事後評価の結果	<p>指標：「バリアフリー化住宅の割合」            定義：浦臼町内の公営住宅に入居するバリアフリー化された住宅の割合            評価方法：浦臼町公営住宅台帳による            結果：従前値:27%（17年度） 目標値:36%（19年度） 実績値:36%            結果の分析：浦臼町ストック総合活用計画どおり公営住宅の建替を実施したことにより目標値をクリアすることができた。</p> <p>指標：「最低居住水準未満世帯の割合」            定義：浦臼町内の公営住宅における最低居住水準未満世帯の割合            評価方法：浦臼町公営住宅台帳による            結果：従前値：2%（17年度） 目標値：0%（19年度） 実績値：0%            結果の分析：浦臼町ストック総合活用計画どおり公営住宅の建替を実施したことにより最低居住水準未満の住宅から移転させることができ、また、用途廃止も行い、目標値をクリアすることができた。</p>
結果の公表方法	浦臼町の窓口にて閲覧可。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
今後の住宅施策の取組への反映	・バリアフリー化住宅の割合については計画期間内に目標は達成したが、今後は更にバリアフリー化された住宅の割合を高めていきたい。
その他	（特記すべき事項があれば記載）

この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。